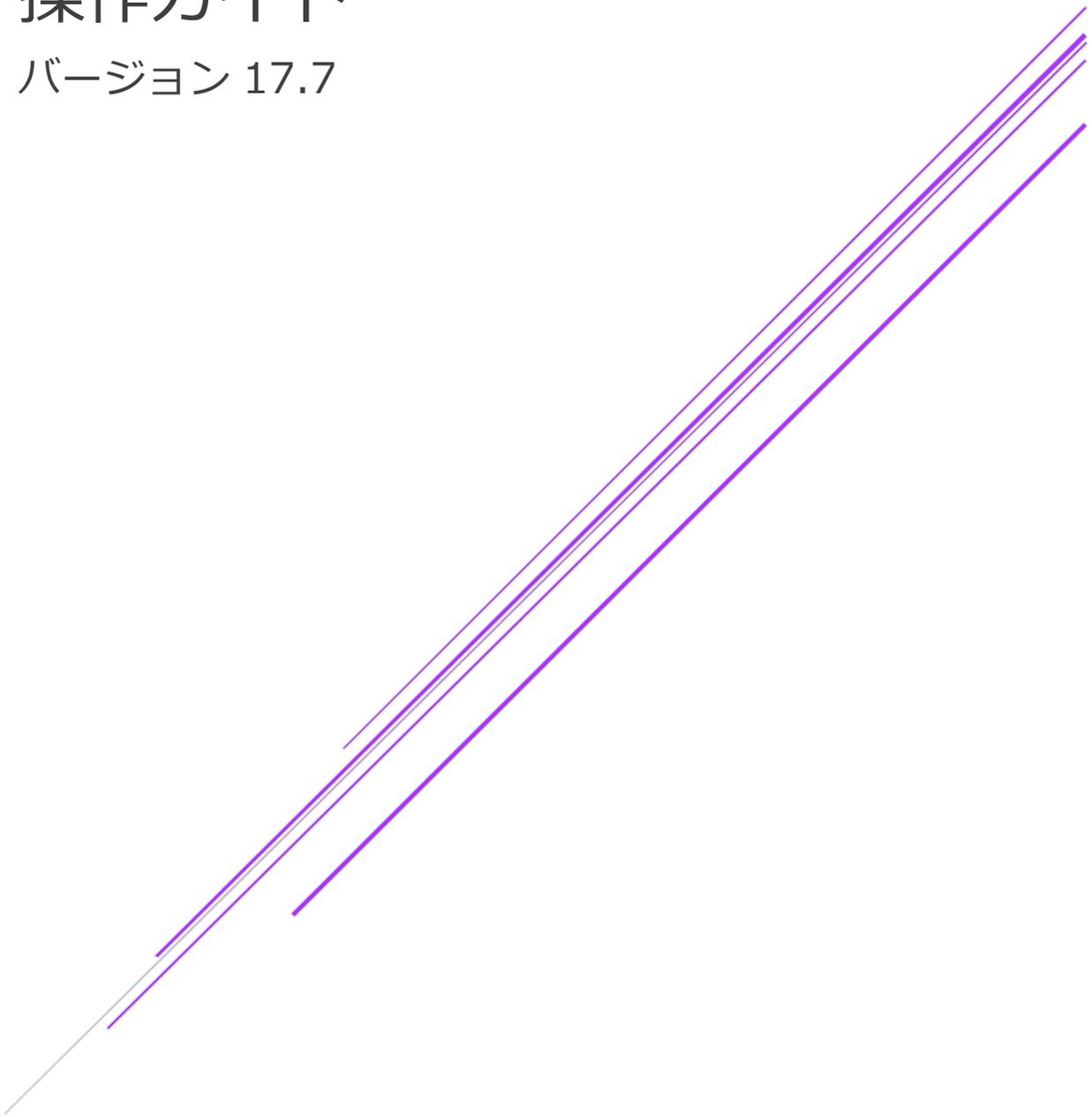


PC プロテクションプラス 操作ガイド

バージョン 17.7



エフセキュア株式会社

改版履歴

履歴	バージョン	リリース日
初版	1.0.0	2017/10/25
バージョンアップ(17.5)に伴う修正	1.2.0	2019/03/06
バージョンアップ(17.6)に伴う修正	1.3.0	2019/05/15
バージョンアップ(17.7)に伴う修正	1.4.0	2019/09/27

●免責事項

本書は本書執筆／更新時点の情報を基に記述されており、特に断りのない限り、本書内の記述は、本書記載時のバージョンの製品を元にしております。例の中で使用されている会社、名前およびデータは、別途記載のない限り架空のものとなります。

エフセキュア株式会社（以下、弊社）は、本書の情報の正確さに万全を期していますが、本書に記載されている情報の誤り、脱落、または、本書の情報に基づいた運用の結果につきまして、弊社は、如何なる責任も負わないことといたします。本書に記載されている仕様は、予告なく変更することがあります。

●商標

F-Secure および三角形の記号はエフセキュア株式会社の登録商標です。また、弊社の製品名および記号／ロゴは、いずれも弊社の商標です。本書に記載されている全ての製品名は、該当各社の商標または登録商標です。弊社では、自社に属さない商標および商標名に関する、いかなる所有上の利益も放棄します。

●複製の禁止

本書の著作権は弊社が保有しており、弊社による許諾無く、本書の一部または全てを複製することはできません。また、譲渡もできません。

目次

はじめに.....	4
1. 動作環境.....	4
1.1 対応 OS.....	4
1.2 対応ハードウェア.....	4
2. 製品.....	5
2.1 アンチウイルス.....	6
2.2 コンテキストメニュー.....	16
2.3 設定画面.....	17
2.4 統計情報.....	23
2.5 ペアレンタルコントロール.....	24

はじめに

本書では、「PC プロテクションプラス」を利用する際の操作方法や機能等について説明します。

1. 動作環境

以下では、本製品の動作用件について説明いたします。

1.1 対応 OS

Windows 7 SP1 (32bit/64bit) 全エディション

Windows 8.1 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU は未対応)

Windows 10 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU/Windows 10 S は未対応)

※ 各 OS は、最新のアップデートの適用をお願いします。

1.2 対応ハードウェア

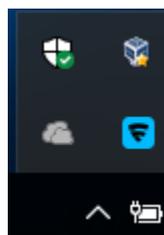
プロセッサ	Intel Pentium4 2GHz 以上
メモリ	1GB 以上(2GB 以上推奨)
ディスク	600MB 以上の空き容量

2. 製品

1) 製品機能

基本的にはインストール後、そのまま有効な製品となっており、特に設定等をして頂く必要はありません。自動的にパターンファイルが更新され、ウイルスから保護されます。

設定メニューやツールをご利用頂く場合は、タスクトレイの F-Secure アイコンかデスクトップのアイコンをクリックします。



2) 製品管理画面

- リアルタイムスキャン等のアンチウイルス機能を管理する「アンチウイルス」メニュー、「ペアレンタルコントロール」メニュー、「ツール」メニューから構成されます。



2.1 アンチウイルス

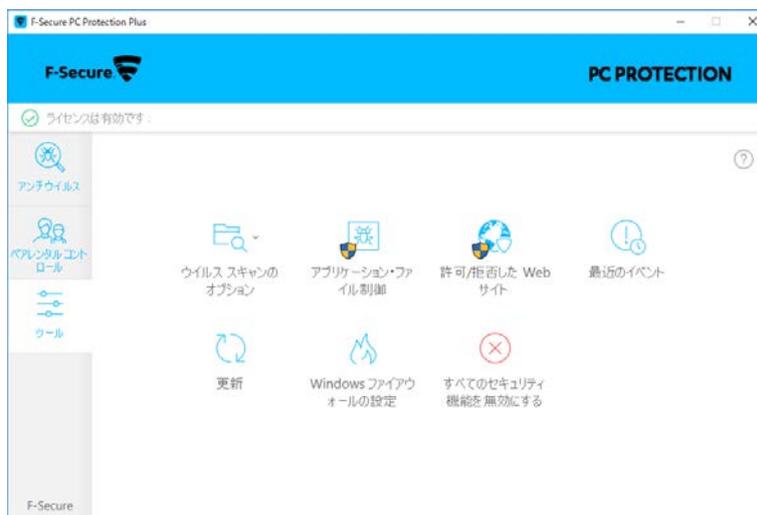
1) 「アンチウイルス」メイン画面

アンチウイルス：製品のトップ画面です。

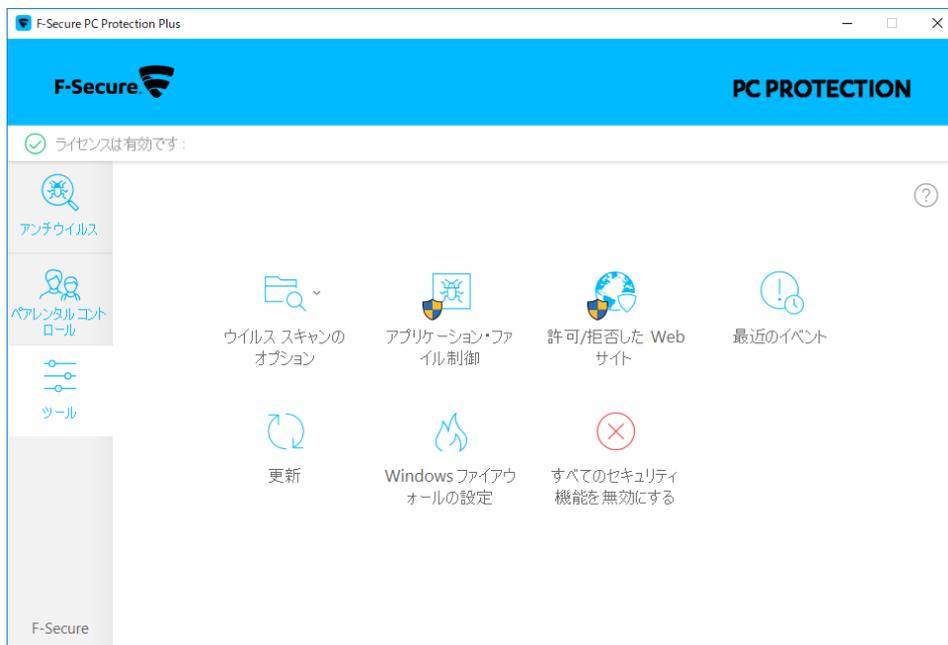
「設定」ボタンから詳細設定画面が開けますが、通常は利用しません。



「ツール」：各ツール類の利用画面となっており、通常はこちらを利用します。



2) 「ツール」メニュー

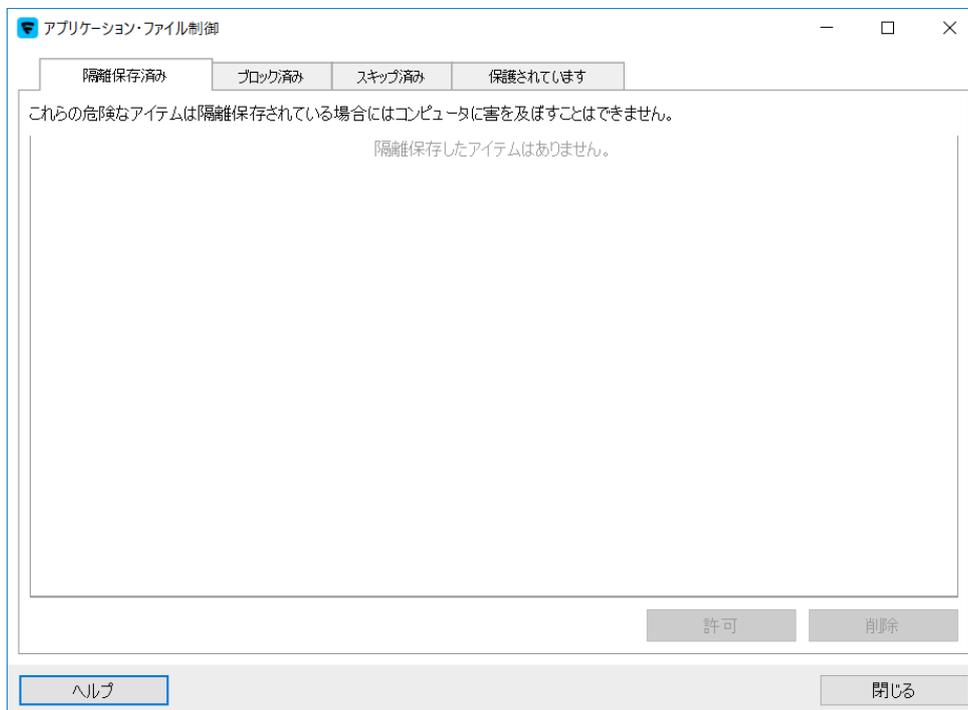


① ウイルススキャンのオプション

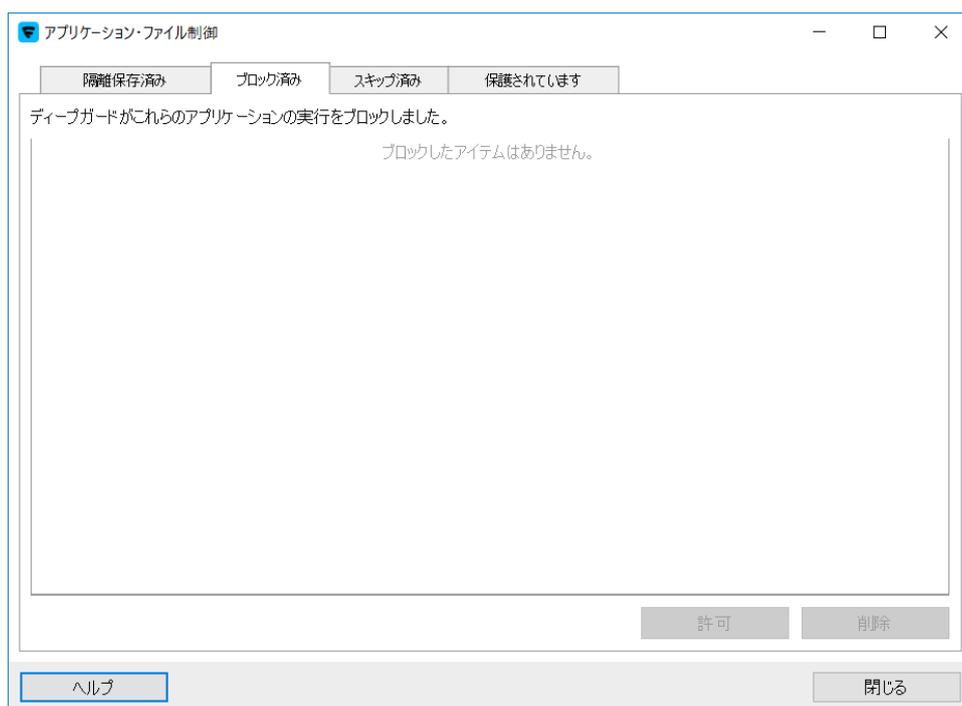


② アプリケーション・ファイル制御：隔離保存済み

ウイルスの検知後、隔離保存されたものが一覧で表示されます。「許可」ボタンから元の状態に復元することができます。

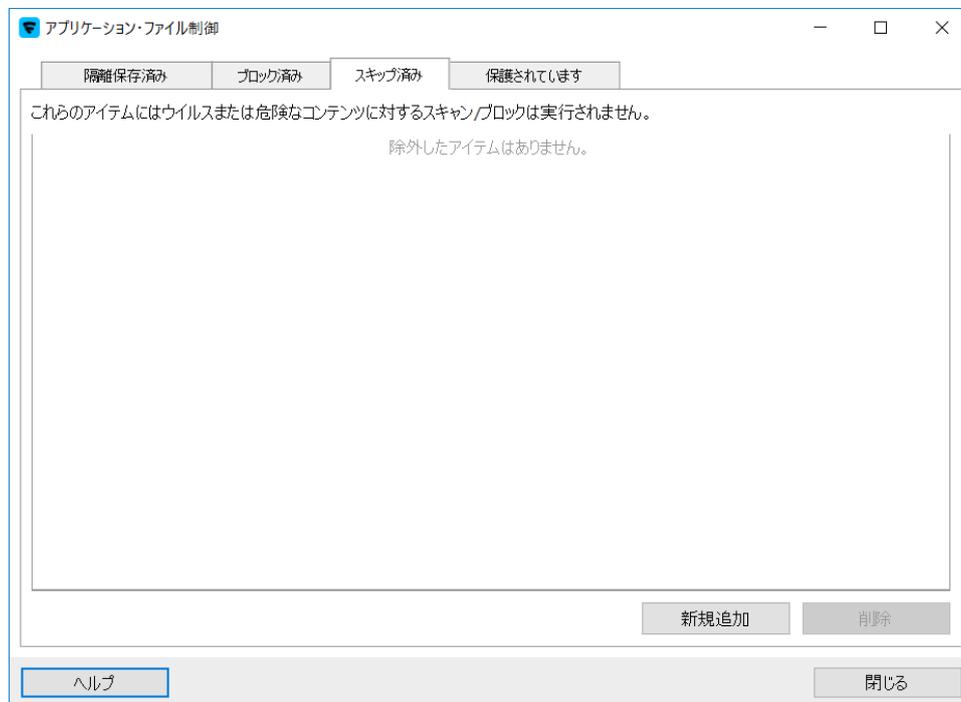
**③ アプリケーション・ファイル制御：ブロック済み**

ディープガードで分析されたアプリケーションの一覧が表示されます。誤ってブロックに登録してしまったアプリケーションを許可することができます。

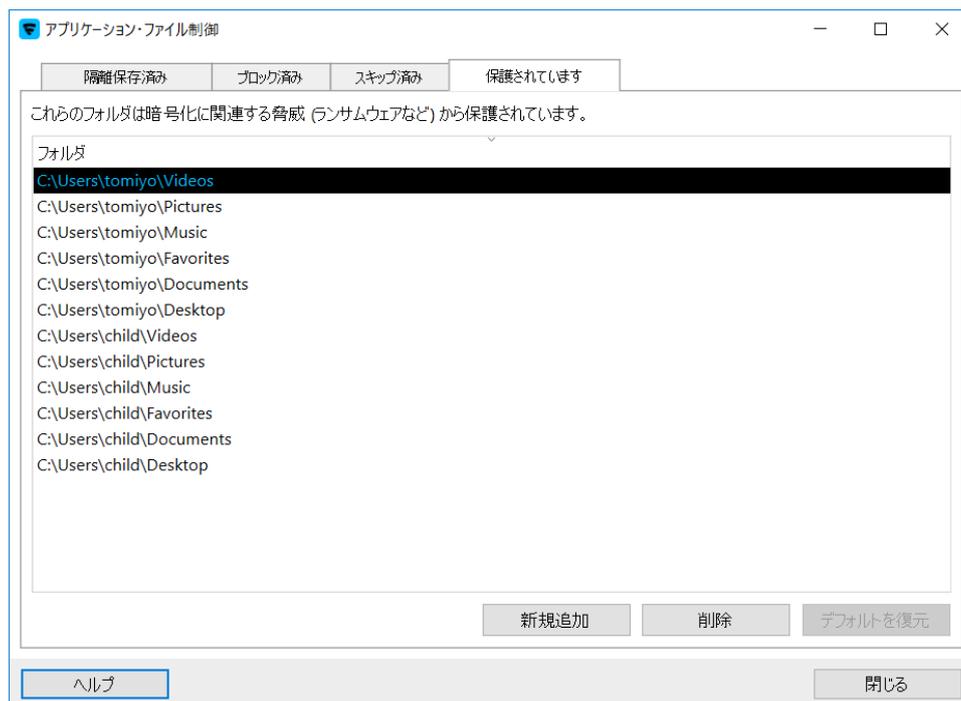


④ アプリケーション・ファイル制御：スキップ済み

スキャンから除外するファイルを指定できます。「新規追加」から対象のファイルを指定してください。

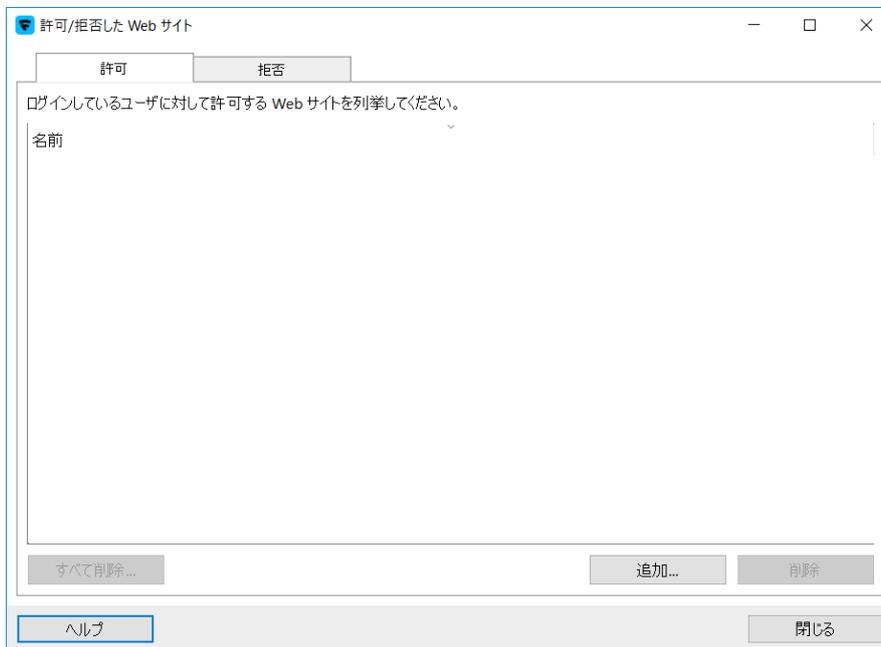
**⑤ アプリケーション・ファイル制御：保護されています**

ランサムウェアなどの脅威から保護するフォルダを指定できます。デフォルトで、ユーザーのドキュメントフォルダなどが登録されます。「新規追加」から任意のフォルダを追加することもできます。

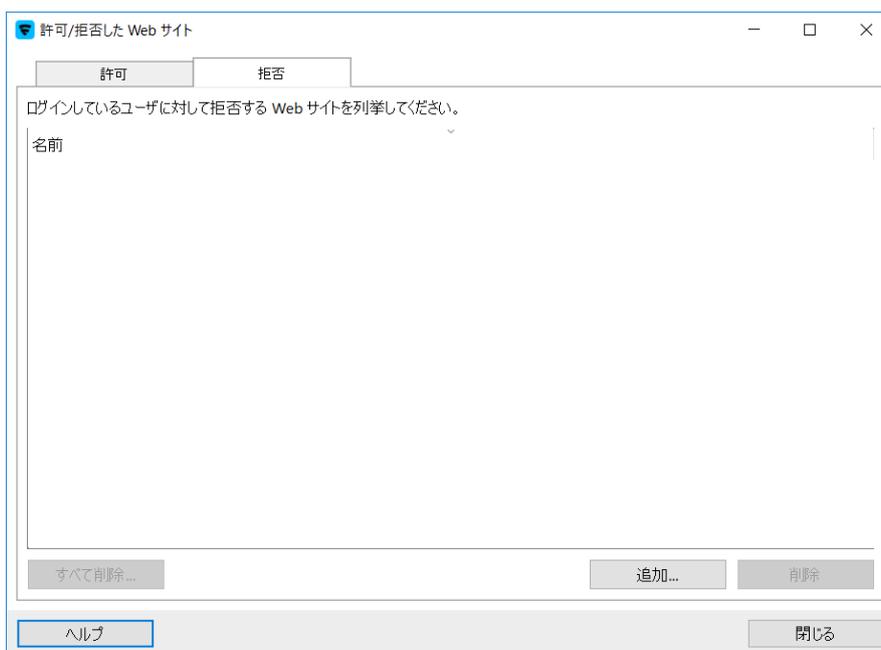


⑥ 許可/拒否されたサイト : 許可

許可する WEB サイトを指定できます。「追加」ボタンから対象の URL を指定してください。

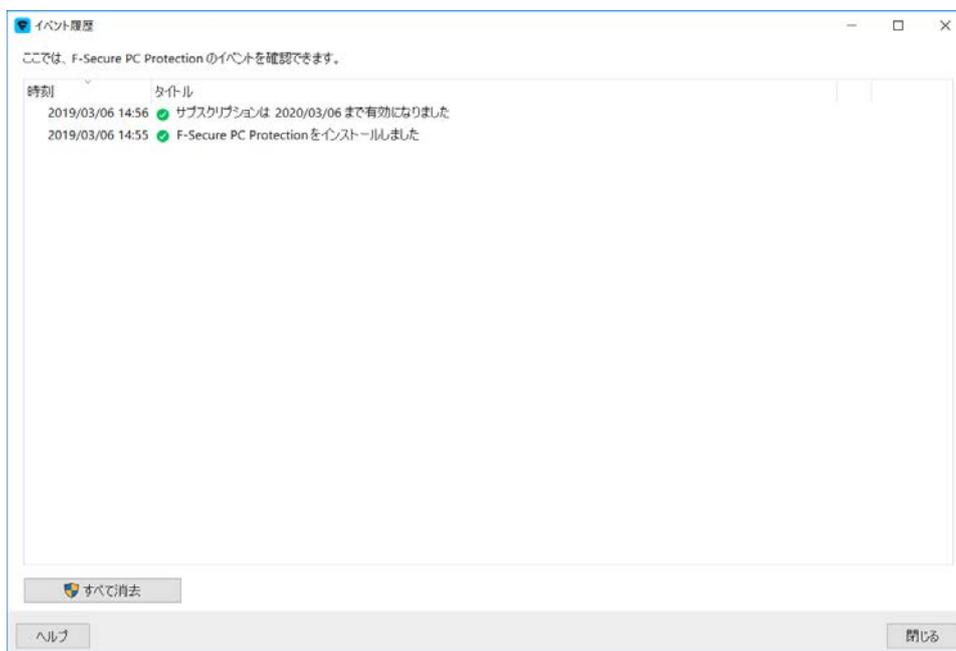
**⑦ 許可/拒否されたサイト : 拒否**

許可する WEB サイトを指定できます。「追加」ボタンから対象の URL を指定してください。



⑧ 最近のイベント

ウイルス検知やスキャンレポートを表示します。



⑨ 更新

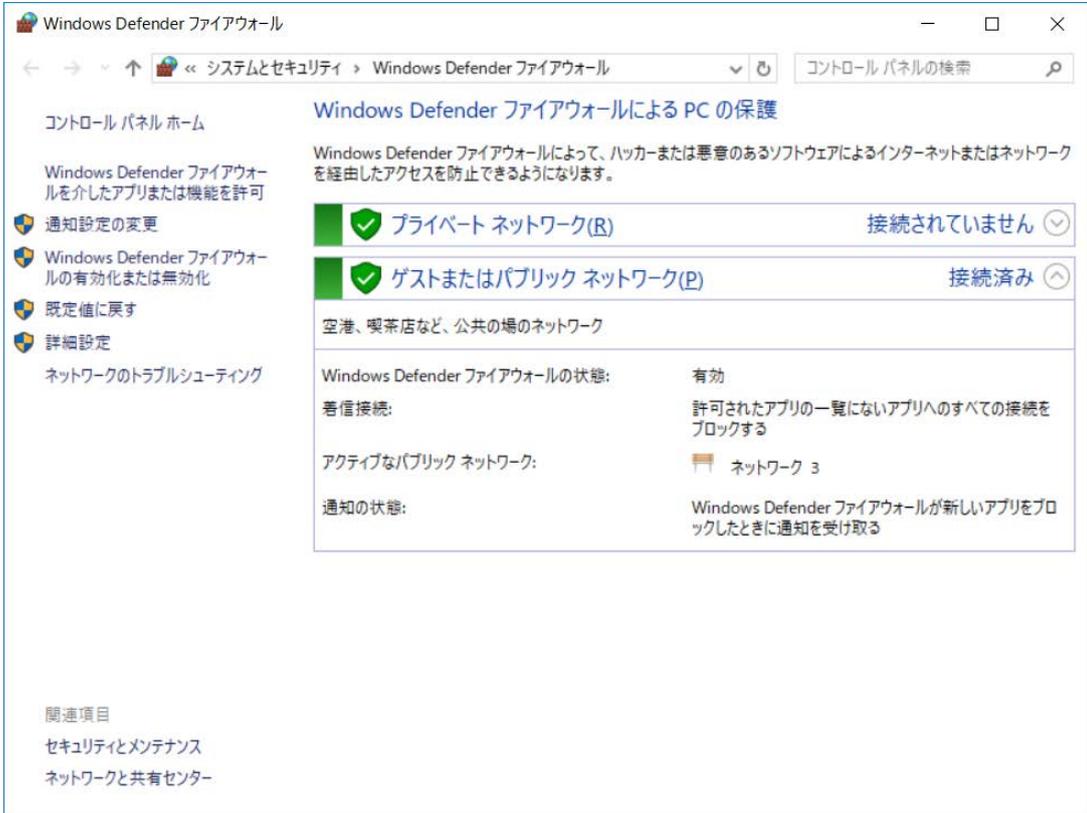
「確認する」から、パターンファイルの更新を実行できます。

通常は自動で更新されるので、この機能を利用する必要はありませんが、パターンファイルの更新ができない場合等の切り分けにご利用頂けます。



⑩ Windows ファイアウォールの設定

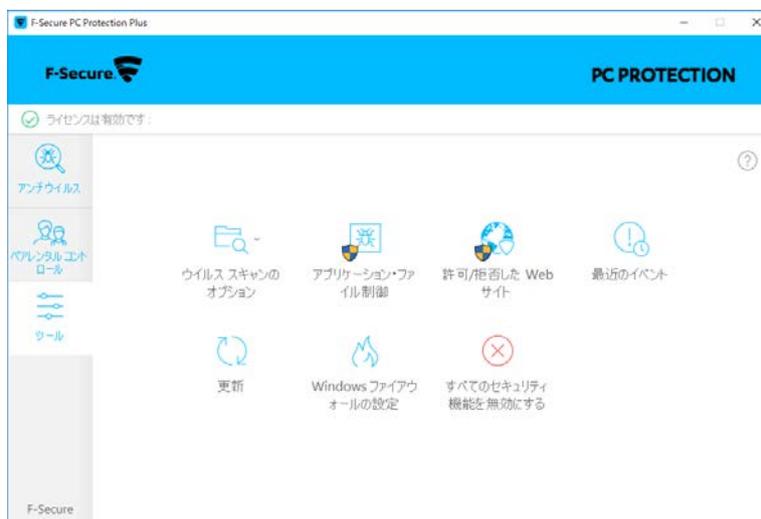
Windows OS 標準のファイアウォール設定画面が開いて、OS 側のファイアウォールの設定を変更できます。



The screenshot shows the Windows Defender Firewall settings window. The title bar reads "Windows Defender ファイアウォール". The breadcrumb navigation shows "システムとセキュリティ > Windows Defender ファイアウォール". The main content area is titled "Windows Defender ファイアウォールによる PC の保護" and includes a description: "Windows Defender ファイアウォールによって、ハッカーまたは悪意のあるソフトウェアによるインターネットまたはネットワークを経由したアクセスを防止できるようになります。". Below this, there are two network profiles: "プライベート ネットワーク(R)" which is "接続されていません" (not connected), and "ゲストまたはパブリック ネットワーク(P)" which is "接続済み" (connected). Under the public network profile, it lists "空港、喫茶店など、公共の場のネットワーク". A summary table shows the firewall status as "有効" (on), with "着信接続" (incoming connections) blocked for all non-permitted apps, and "アクティブなパブリック ネットワーク" (active public networks) listed as "ネットワーク 3". A notification status note says "Windows Defender ファイアウォールが新しいアプリをブロックしたときに通知を受け取る". On the left sidebar, there are links for "通知設定の変更", "Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化", "既定値に戻す", "詳細設定", and "ネットワークのトラブルシューティング". At the bottom left, there are "関連項目" (related items) for "セキュリティとメンテナンス" and "ネットワークと共有センター".

⑪ すべてのセキュリティ機能を無効にする

トラブルシューティング時の切り分けの為に、一時的にすべてのセキュリティ機能を無効にすることができます。アンロードとも言います。アンロードした後は、デスクトップかシステムトレイ上の「F-Secure」アイコンをクリックすると有効化されます。



すべてのセキュリティ機能を無効にする

ウイルス スキャンなどのセキュリティ機能を無効にするとコンピュータが脅威にさらされる可能性が上がります。次回コンピュータを再起動するとき、またはメイン ページの [有効にする] ボタンをクリックするとセキュリティ機能が自動で有効になります。

無効

キャンセル



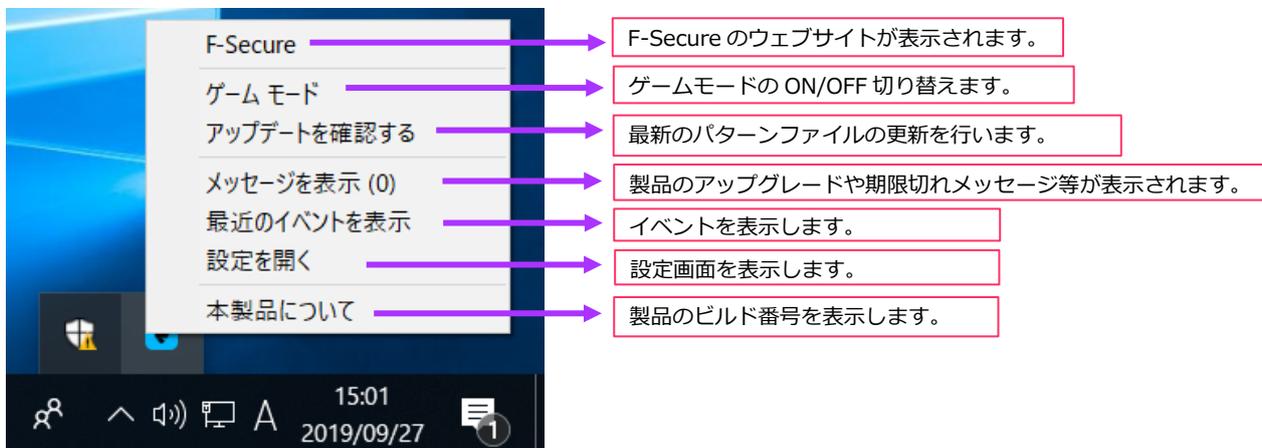
3) 「ヘルプ」メニュー

メイン画面の[?]をクリックするとメニューが表示されます。



2.2 コンテキストメニュー

システムトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。



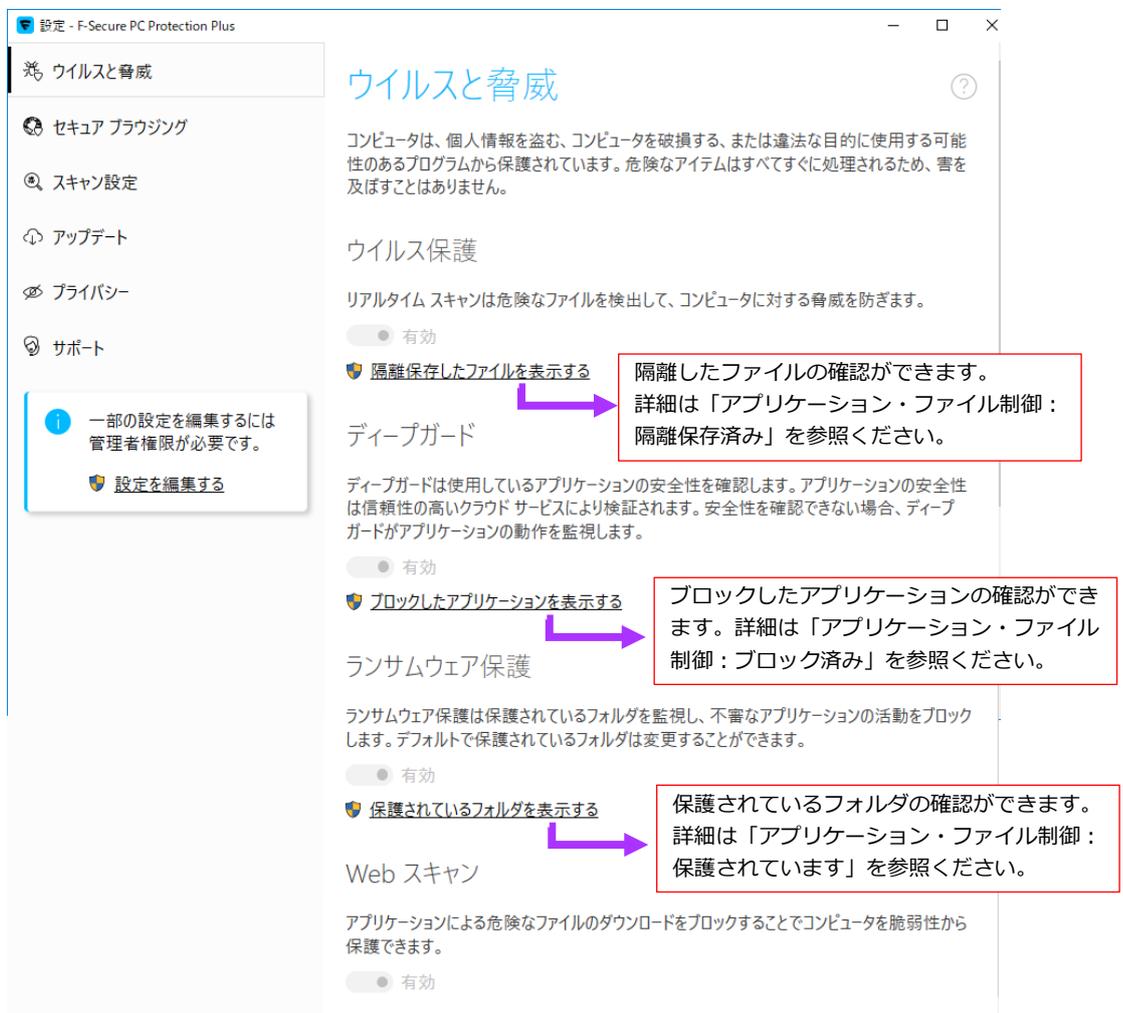
2.3 設定画面

アンチウイルス画面の「設定」や、コンテキストメニューの「設定を開く」をクリックすると、製品の詳細設定画面が表示されます。同画面は上級者用のメニューとなっており、通常、使用する必要はありません。基本的には、特定の環境での使用や、アプリケーションとの競合を避ける目的で、幾つかの機能を無効化したり、トラブルシューティング時に切り分けに用いられったりするものと理解ください。

なお、設定の変更を行う場合、PCの管理者権限が必要になります。

① 設定：ウイルスと脅威

「ウイルスと脅威」をクリックすると、ウイルススキャンの設定変更が行えます。通常すべて有効にすることを推奨致します。



設定 - F-Secure PC Protection Plus

ウイルスと脅威

セキュア ブラウジング

スキャン設定

アップデート

プライバシー

サポート

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。

設定を編集する

ウイルスと脅威

コンピュータは、個人情報盗む、コンピュータを破損する、または違法な目的に使用される可能性のあるプログラムから保護されています。危険なアイテムはすべてすぐに処理されるため、害を及ぼすことはありません。

ウイルス保護

リアルタイム スキャンは危険なファイルを検出して、コンピュータに対する脅威を防ぎます。

有効

[隔離保存したファイルを表示する](#)

隔離したファイルの確認ができます。詳細は「アプリケーション・ファイル制御：隔離保存済み」を参照ください。

ディープガード

ディープガードは使用しているアプリケーションの安全性を確認します。アプリケーションの安全性は信頼性の高いクラウド サービスにより検証されます。安全性を確認できない場合、ディープガードがアプリケーションの動作を監視します。

有効

[ブロックしたアプリケーションを表示する](#)

ブロックしたアプリケーションの確認ができます。詳細は「アプリケーション・ファイル制御：ブロック済み」を参照ください。

ランサムウェア保護

ランサムウェア保護は保護されているフォルダを監視し、不審なアプリケーションの活動をブロックします。デフォルトで保護されているフォルダは変更することができます。

有効

[保護されているフォルダを表示する](#)

保護されているフォルダの確認ができます。詳細は「アプリケーション・ファイル制御：保護されています」を参照ください。

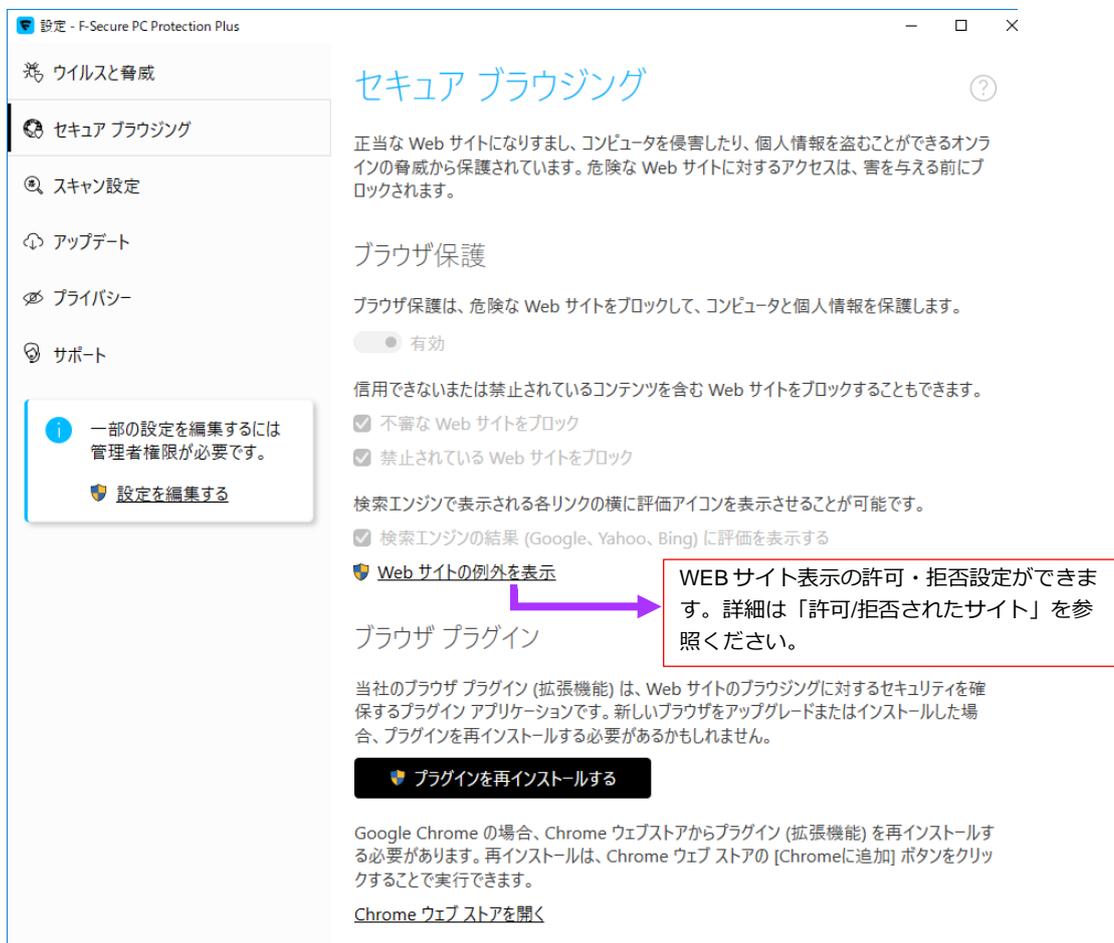
Web スキャン

アプリケーションによる危険なファイルのダウンロードをブロックすることでコンピュータを脆弱性から保護できます。

有効

② 設定 : セキュアブラウジング

「セキュアブラウジング」をクリックすると、ブラウザ保護の設定を変更できます。有効無効の切り替えや、プラグインの再インストールが行えます。



The screenshot shows the 'セキュア ブラウジング' (Secure Browsing) settings page. On the left is a navigation menu with options like 'ウイルスと脅威', 'セキュア ブラウジング', 'スキャン設定', 'アップデート', 'プライバシー', and 'サポート'. The main content area is titled 'セキュア ブラウジング' and includes a description of the feature, a 'ブラウザ保護' (Browser Protection) section with a toggle set to '有効' (On), and a 'ブラウザ プラグイン' (Browser Plugins) section. A purple arrow points from the 'Web サイトの例外を表示' (Show website exceptions) link to a red-bordered callout box. The callout box contains the text: 'WEB サイト表示の許可・拒否設定ができます。詳細は「許可/拒否されたサイト」を参照ください。' (You can set permissions and blockings for website display. For details, please refer to 'Allowed/Blocked Sites'). Below the callout is a 'プラグインを再インストールする' (Reinstall plugin) button. At the bottom, there is a link to 'Chrome ウェブストアを開く' (Open Chrome Web Store).

設定 - F-Secure PC Protection Plus

セキュア ブラウジング

正当な Web サイトになりすまし、コンピュータを侵害したり、個人情報を盗むことができるオンラインの脅威から保護されています。危険な Web サイトに対するアクセスは、害を与える前にブロックされます。

ブラウザ保護

ブラウザ保護は、危険な Web サイトをブロックして、コンピュータと個人情報を保護します。

有効

信用できないまたは禁止されているコンテンツを含む Web サイトをブロックすることもできます。

- 不審な Web サイトをブロック
- 禁止されている Web サイトをブロック

検索エンジンで表示される各リンクの横に評価アイコンを表示させることが可能です。

- 検索エンジンの結果 (Google、Yahoo、Bing) に評価を表示する

Web サイトの例外を表示

ブラウザ プラグイン

当社のブラウザ プラグイン (拡張機能) は、Web サイトのブラウジングに対するセキュリティを確保するプラグイン アプリケーションです。新しいブラウザをアップグレードまたはインストールした場合、プラグインを再インストールする必要があるかもしれません。

プラグインを再インストールする

Google Chrome の場合、Chrome ウェブストアからプラグイン (拡張機能) を再インストールする必要があります。再インストールは、Chrome ウェブ ストアの [Chromeに追加] ボタンをクリックすることで実行できます。

[Chrome ウェブストアを開く](#)

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。
 設定を編集する

WEB サイト表示の許可・拒否設定ができます。詳細は「許可/拒否されたサイト」を参照ください。

③ 設定 : スキャン設定

「スキャン設定」をクリックすると、マニュアルスキャンの設定変更や、スケジュールスキャンの登録が行えます。



設定 - F-Secure PC Protection Plus

スキャン設定

ウイルス保護を有効にすると、危険なファイルがないかコンピュータが自動的にスキャンを実行します。コンピュータに休止している有害なファイルがないことを確認したい場合、ファイルを手動でスキャンし、スケジュール スキャンを設定することもできます。

マニュアル スキャン

マニュアル スキャンがどのようにしてウイルスや危険なアプリケーションをスキャンするか最適化できます。

- 指定ファイルのみスキャン (高速)
- 圧縮ファイルをスキャン(低速)
- 隔離保存したファイルを表示する

スケジュール スキャン

スケジュール スキャンは指定の時間でウイルスと危険なアプリケーションに対するスキャンを行います。

無効

スキャンを実行:

毎週

指定日:

月曜日

開始時刻:

10:00

- スキャンを低い優先度で実行する (低速)
- 指定ファイルのみスキャン (高速)
- 圧縮ファイルをスキャン(低速)

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。
設定を編集する

隔離したファイルの確認ができます。
詳細は「アプリケーション・ファイル制御：隔離保存済み」を参照ください。

④ 共通の設定 : アップデート

「アップデート」をクリックすると、パターンファイルなどの更新状況の確認や、プロキシの設定が行えます。



The screenshot shows the 'アップデート' (Update) settings page in the F-Secure PC Protection Plus application. The left sidebar contains navigation options: ウイルスと脅威, セキュア ブラウジング, スキャン設定, アップデート (selected), プライバシー, and サポート. A notification box indicates that some settings require administrator privileges. The main content area shows the update status as '接続中' (Connecting) and lists details for Security Cloud, update servers, and previous/next update times. There is a '確認する' (Check) button. Below this is the 'プロキシの手動設定' (Manual Proxy Settings) section, which includes radio buttons for '使用しない' (Do not use), 'ブラウザの設定を使用' (Use browser settings), and 'カスタムアドレス' (Custom address). The 'アップデートの履歴' (Update History) section lists various updates with their dates and installation status. A link to 'ログファイルを表示する' (Show log files) is provided at the bottom.

⑤ 設定 : プライバシー

「プライバシー」をクリックすると、匿名での情報提供の設定を変更できます。個人を特定する情報が含まれない情報提供することで、製品の改善に貢献できます。



⑥ 設定 : サポート

「サポート」をクリックすると、お客様の ID や製品のバージョン情報を確認できます。また、お問い合わせの際にご提供頂く診断情報の作成が行えます。



The screenshot shows the 'Support' page in the F-Secure PC Protection Plus settings application. The left sidebar contains navigation options: ウイルスと脅威, セキュア ブラウジング, スキャン設定, アップデート, プライバシー, and サポート (selected). A notification box states that some settings require administrator privileges. The main content area is titled 'サポート' and includes sections for ID Code, Version Information, License Information, Support Tools, and Contacting Support. The ID Code section shows the account ID: 7818-0205-9989-0976-6358. The Version Information section shows the product: F-Secure PC Protection Plus and version: 17.7. The License Information section shows the subscription expiration date: 2020/09/27 9:00. The Support Tools section includes a button to run the support tool. The Contacting Support section includes a link to contact support.

設定 - F-Secure PC Protection Plus

サポート

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。
設定を編集する

サポート

このページには、製品とサポート ツールに関する情報が表示されます。この情報は通常、問題がある場合に必要になります。

ID コード

当社にお問い合わせの際にご利用できるアカウント ID です。

アカウント ID: 7818-0205-9989-0976-6358

バージョン情報

インストールした製品のバージョン情報を表示します。

製品: F-Secure PC Protection Plus
バージョン: 17.7

ライセンス情報

コンピュータに対するセキュリティ保護を続けるには、有効期限が切れる前にサブスクリプションを更新してください。

サブスクリプションの有効期間: 2020/09/27 9:00

サブスクリプションの更新

管理者権限がある場合、サブスクリプションに含まれているライセンス キーが表示されます。

ライセンス キーを表示

サポート ツール

サポート ツールはコンピュータと構成されている製品に関する情報を収集します。この情報は報告された問題を分析するために役立ちます。

サポート ツールを実行

サポートに連絡する

このサポート リンクからサポートにお問い合わせできます。

[サポートに連絡する](#)

2.4 統計情報

メイン画面に、今までスキャンを行ったファイルの数などが表示されます。



クリックすることで、詳細を確認できます。



2.5 ペアレンタルコントロール

1) 「ペアレンタルコントロール」メイン画面

メイン画面から[ペアレンタルコントロール]をクリックします。



初めて[ペアレンタルコントロール]を立ち上げた時には下記画面が表示されます。「有効にする」をクリックします。



「はい」をクリックして[ペアレンタルコントロール]を有効にします。



[ペアレンタルコントロール]のメイン画面が表示されます。

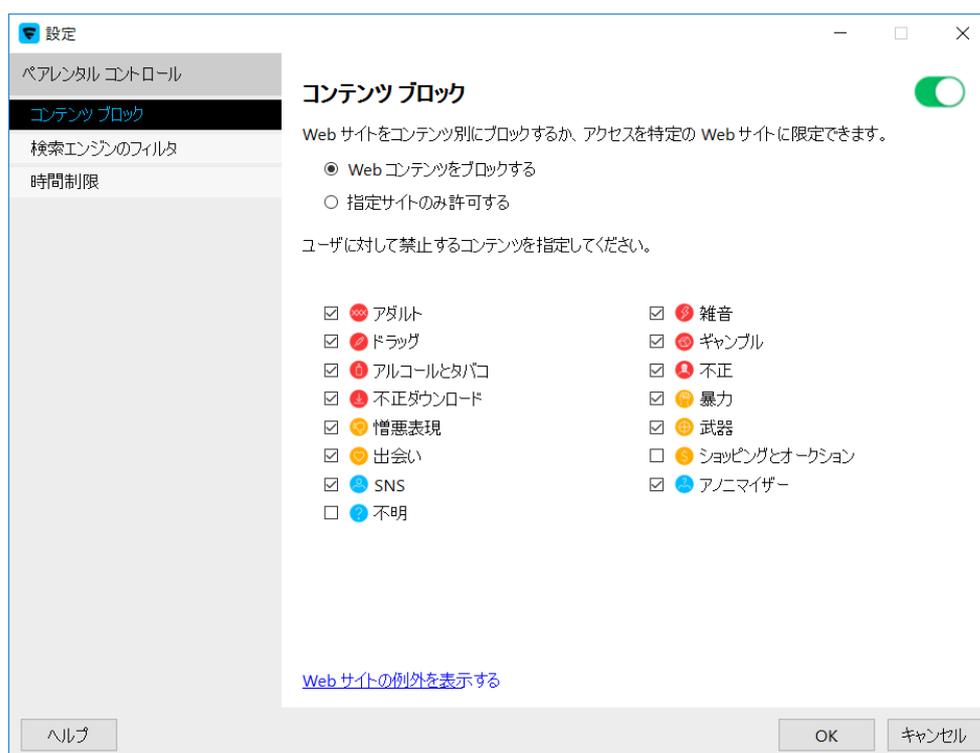


「設定から変更できます。」をクリックして、設定変更画面を表示します。



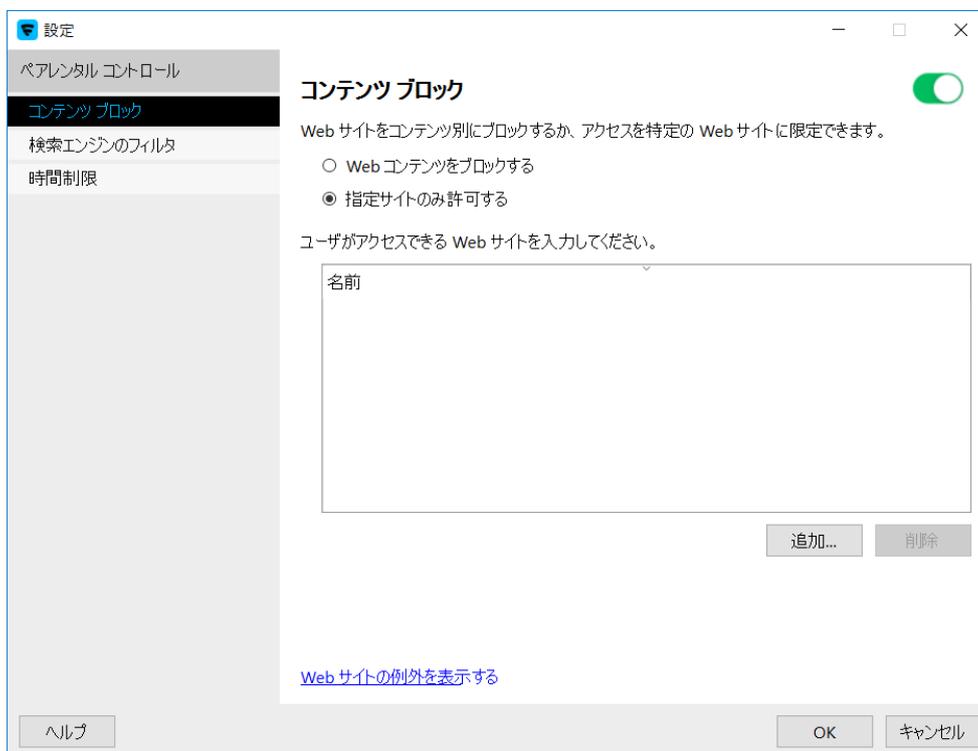
① 設定 : コンテンツブロック

カテゴリごとに WEB サイトの表示をブロックできます。



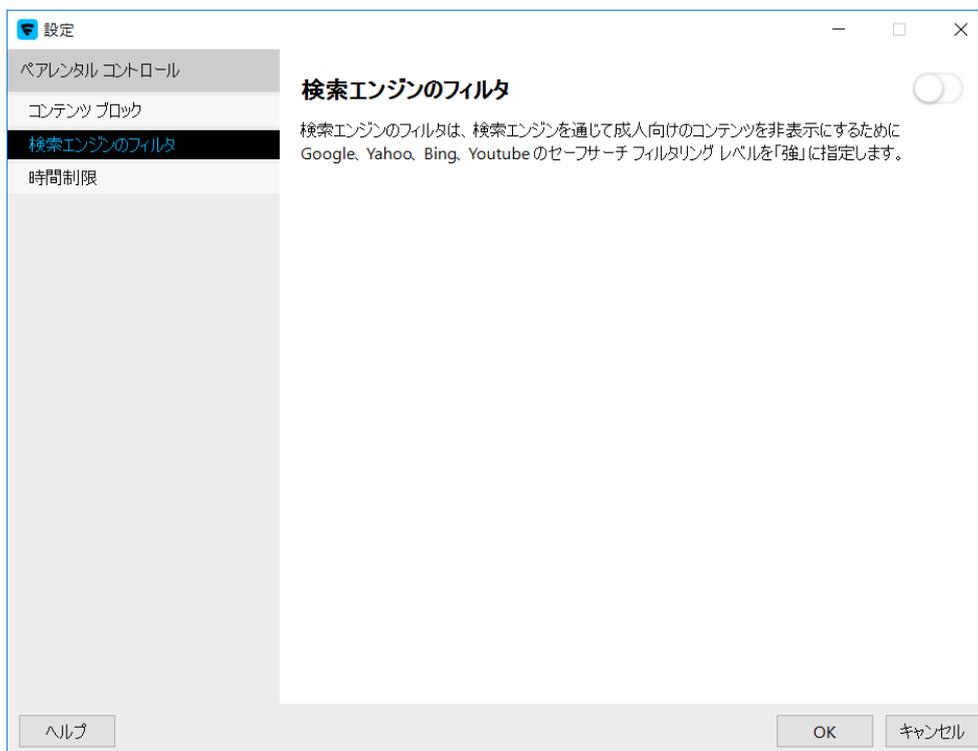
② 設定 : コンテンツブロック

指定した WEB サイトのみ表示を許可することができます。



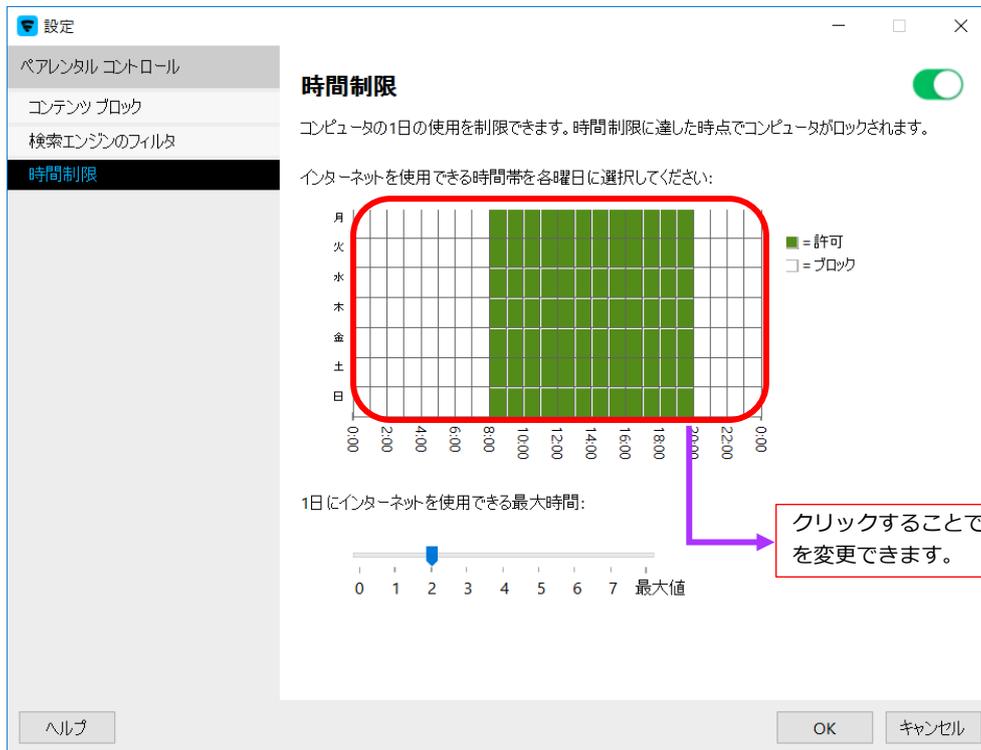
③ 設定 : 検索エンジンのフィルタ

検索エンジンのフィルタリングレベルを変更できます。



④ 設定：時間制限

コンピュータの使用やインターネットへの接続時間を制限できます。



設定

ペアレンタル コントロール

コンテンツ ブロック

検索エンジンのフィルタ

時間制限

時間制限

コンピュータの1日の使用を制限できます。時間制限に達した時点でコンピュータがロックされます。

インターネットを使用できる時間帯を各曜日に選択してください:

月 火 水 木 金 土 日

0:00 2:00 4:00 6:00 8:00 10:00 12:00 14:00 16:00 18:00 20:00 22:00 0:00

■ = 許可
□ = ブロック

1日にインターネットを使用できる最大時間:

0 1 2 3 4 5 6 7 最大値

クリックすることで許可/ブロックを変更できます。

ヘルプ OK キャンセル